

現場レポート

各地で海事産業見学会を実施(下関海事事務所)  
～海事産業の将来を担う人材育成に向けて～

○12月12日(火)、山口県立下関工科高等学校 機械工学科1年生64名が、FRP製の漁船や救命艇等を建造する(株)ニシエフ本社工場と、フェリー・RORO船等の大型鋼船を建造する三菱重工業(株)下関造船所の下関市を代表する2つの造船所を見学しました。

◇内容

①(株)ニシエフ 本社工場

- ・会社概要、事業内容、船の建造について説明
- ・工場内の船舶部門、救命艇部門、特殊艇部門、テザインラボを見学
- ・救命艇の中を体験

②三菱重工業(株) 下関造船所

- ・会社概要、建造船の種類・特徴、船の設計工程について説明
- ・工場内の各建造工程及び建造中船舶の船内を見学
- ・史料館で船の歴史を学習

◇九州運輸局からのメッセージ

- ・造船への興味と理解を深めてもらうためにそれぞれ違う材料から船を建造するモ/造りの現場を見学してもらいました。
- ・2年進級時が造船コースへの選択時期となるため毎年この時期に見学会を開催しています。生徒は熱心に担当者の説明に耳を傾け、質問も数多く出ていました。
- ・1人でも多くの生徒が造船コースを選択し、将来の職場として造船所を選んでもらうことを期待しています。
- ・九州運輸局では、日本の経済・暮らしに欠かせない海事産業が、将来にわたって発展していけるように次世代を担う子供達を対象とした人材育成事業に取り組んでいます。

ニシエフ 本社工場



# 三菱重工業 下関造船所

